

図表1-3 投資金額別・投資候補銘柄①

投資金額50万円の場合(株価は2024年9月13日終値)

①投資をするのは3銘柄

②単位株(証券取引所で売買するときの最低株数)以上で投資をする

③必然的に単位株の株価は1,500円以下となる。

④また、複数単位を買うためには、単位株価の安い銘柄を選択すること

1	日本電信電話(9432)	148.8円
2	NTN(6472)	248.6円
3	日本板硝子(5202)	342円
4	住友化学(4005)	386円
5	コニカミノルタ(4902)	405.2円
6	LINEヤフー(4689)	412.1円
7	オンワードホールディングス(8016)	522円
8	王子ホールディングス(3861)	568.5円
9	五洋建設(1893)	590.3円
10	東京電力ホールディングス(9501)	638.3円
11	ツバキ・ナカシマ(6464)	670円
12	東洋エンジニアリング(6330)	676円
13	東レ(3402)	744.6円
14	野村ホールディングス(8604)	764円
15	コンコルディア・フィナンシャルグループ(7186)	785.6円
16	三井ハイテック(6966)	858.2円
17	日清紡ホールディングス(3105)	902.3円
18	ニッセイ(1332)	910.3円
19	楽天グループ(4755)	946.3円
20	東急不動産ホールディングス(3289)	954.9円
21	出光興産(5019)	987.1円
22	清水建設(1803)	999.4円
23	三菱HCキャピタル(8593)	1,023円
24	高島屋(8233)	1,120.5円
25	パナソニックホールディングス(6752)	1,202.5円
26	ヤマハ発動機(7272)	1,248.5円
27	三菱UFJフィナンシャル・グループ(8306)	1,451円
28	ホンダ(7267)	1,472円
29	乃村工務社(9716)	806円
30	ローム(6963)	1,481円

図表1-5 投資金額別・投資候補銘柄③

投資金額500万円以上の場合(株価は2024年9月13日終値)

- ①対象銘柄の単位株価を15,000円まで引き上げる  
 ②50万円、100万円の場合と同様に、選択銘柄の対象を増やして、随時入れ替えていく

1	日本製鉄(5401)	3,001円
2	ヤクルト本社(2267)	3,079円
3	太平洋セメント(5233)	3,119円
4	MS&ADインシュアランスグループホールディングス(8725)	3,191円
5	資生堂(4911)	3,345円
6	日本取引所グループ(8697)	3,407円
7	日立製作所(6501)	3,431円
8	明治ホールディングス(2269)	3,620円
9	サンリオ(8136)	3,665円
10	コマツ(6301)	3,718円
11	積水ハウス(1928)	3,748円
12	富士フイルムホールディングス(4901)	3,748円
13	オリエンタルランド(4661)	3,845円
14	イオン(8267)	3,954円
15	J T(2914)	4,094円
16	武田薬品工業(4502)	4,137円
17	TOPPANホールディングス(7911)	4,251円
18	キャノン(7751)	4,719円
19	味の素(2802)	5,285円
20	アサヒグループホールディングス(2502)	5,466円
21	信越化学工業(4063)	5,706円
22	住友林業(1911)	6,356円
23	花王(4452)	6,841円
24	任天堂(7974)	7,583円
25	ソフトバンクグループ(9984)	8,429円
26	リクルートホールディングス(6098)	8,669円
27	NEC(6701)	12,950円
28	ソニグループ(6758) (同社は株式分割後、より安価で購入可能)	13,105円